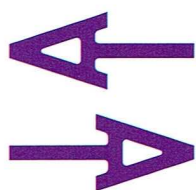


あいちトリエンナーレ2019 連携企画事業

# 思いと人形の間

人は昔から、木や土を使って「人形」を作ってきました。ある時は信仰の対象として、ある時は身代わりとして、また、ある時は遊び相手として。やがて人は人形を遣って、物語を語るようになりました。物言わぬ「モノ」である人形は、さまざまな「思い」をこめられることで、ただのモノではない存在となりました。

マスメディアやソーシャルメディアを通じて、情報があふれる現在。かけがえのない一人ひとりの思いは、ないがしろにされていないでしょうか。そうだとしたら、人形劇や舞台芸術を鏡にして世界を見つめ直してみませんか。思いと形(言葉・身体・物)の間で、もがき、闘い、楽しみ、試みてきたアーティストたちが、ひまわりホール30周年を彩る祝祭『思いと人形の間』にぜひ、ご来場ください。




情の時代  
あいち  
トリエンナーレ  
2019

連携企画事業



日時:8月1日(木)~10月14日(月・祝)  
会場:損保ジャパン日本興亜人形劇場ひまわりホール  
損保ジャパン日本興亜名古屋ビル

主催 —  損保ジャパン日本興亜 特定非営利活動法人愛知人形劇センター  
制作 — 『思いと人形の間』実行委員会

# 思いと人形の間の

あいちトリエンナーレ2019 連携企画事業



ひまわりホール30周年記念  
**楽しんで楽しむ**  
**子どもアートフェスティバル**  
**2019**

12日(日)・23日(月・祝)  
 Y入場ワッペン1,000円  
 Y入場ワッペン1,500円  
 歳以上有料。

子どもが  
 主役の  
 2日間!

劇、音楽、ダンスなど、いろんなアートを親子で楽しめるアートフェスティバルです。



ひまわりホール

古屋ビル19F

お問合せ

特定非営利活動法人 愛知人形劇センター  
 〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目22-21  
 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル8F  
 TEL:052-212-7229 FAX:052-212-7309  
 Web:http://aichi-puppet.net/  
 Mail:mail@aichi-puppet.net



愛知人形劇センター30周年記念制作

## 『小町曼荼羅』

作・演出:木村繁 出演:常磐津網鵬/LONTO/中島由紀子/桑原博之/古家暖華

9月15日(日)14:00、16日(月・祝)14:00  
 前売2,100円 当日2,400円

天下の美女小野小町をめぐる三味線常磐津の弾き語り  
 と人形による愛憎悲喜劇。常磐津とオブジェクトパ  
 フォーマンスの融合した不思議な世界へ皆さんを誘  
 います。



平塚直隆 特別書き下ろし作品

## オイスターズ『みんなの力』

作・演出:平塚直隆

10月4日(金)～14日(月・祝)

開演時間	4(金)	5(土)	6(日)	7(月)	8(火)	9(水)	10(木)	11(金)	12(土)	13(日)	14(月・祝)
14:00	●	●	●	●	休	●	●	●	●	●	●
19:00	●	●	●	●	演	●	●	●	●	●	●

前売3,000円 当日3,300円  
 U27(前売・当日)2,500円  
 高校生以下(前売・当日)1,500円

「過剰なまでに会話劇」をうたい、不条理な状況に追いつめられる人間をドライな会話で浮かび上がらせてきた平塚直隆が、あいちトリエンナーレ2019連携企画事業のために新作を書き下ろします。「訳のわかる人」と「訳のわからない人」による巻き込まれ型ナンセンスコメディ。「思いと人形の間の」最後を飾るロングラン公演です。

→ 損保ジャパン日本興亜名古屋ビル19F  
**ひまわりホール**

